



一度は読みたい絵本

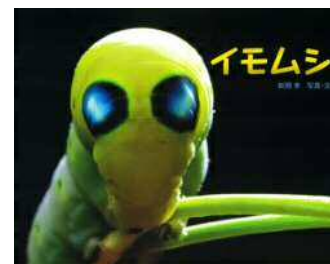


プラザ大師で「おはなし会」を担当しているボランティア団体さんから、絵本の紹介をしてもらいました。絵本選びの参考になさってくださいね！

◎【いもむし】 新開孝 写真・文 ポプラ社

イモムシのことを知る一冊。イモムシがページいっぱいに写され宇宙人を思わせたり、ユーモラスでかわいかったり、ウルトラマンのかいじゅうに似た形のものなど、よくもこんな形になったものだなと不思議を感じられる絵本です。

《あいあい》



◎【ともだちや】 内田麟太郎 作 降矢なな 絵 偕成社

「えーともだちやです。ともだちはいませんか」とキツネがのぼりをたててやってきました。1時間100円、2時間200円。あやしげな商売です。最初に声をかけたのはクマ。次はオオカミ。お代をもらおうとしたら怒られてしまって……。でもその後にキツネがほしかった言葉をオオカミからもらいます。よかったね、キツネさん。

《おおきな木》



◎【ないた】 中川ひろたか 作 長新太 絵 金の星社

いろいろな事に泣いてしまうボク！

なんでだろう？ 大人は泣かないのに！

そんな子供の気づきを表した絵本です。

《だるまさんの会》

ぜんぶ、大師図書館に所蔵のある絵本です。ぜひご覧になってください。

貸出中でしたらごめんなさいね。予約することもできますよ。

大師図書館カウンターにお声をかけてください。

プラザ大師 044-266-3550



【お詫び】 No.4で紹介した「しろくまのパンツ」は大師図書館に所蔵がありませんでした。

市内の他の図書館に所蔵されています。